

2021年度 日本工学院専門学校										
デザイン科 プロダクトデザイン専攻										
プロダクトデザイン実習 2										
対象	2年次	開講期		区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位
担当教員	加賀 武見			実務経験	有	職種	デザイナー			
授業概要										
<p>この授業では、幅広く雑貨デザインの知識と技術を学ぶ。</p> <p>雑貨デザインに関する基本的なスキルを習得し、マーケットリサーチ・アイディア展開・スケッチスキル・試作製作に関する技術考え方を習得する。</p>										
到達目標										
<p>複数種類の素材・テーマの雑貨デザインを行う上での技術知識を習得することを目標にする。</p>										
授業方法										
<p>プロダクトデザインのなかでも比較的ライトな雑貨デザインの意味や位置づけ、考え方などを学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。各種要求項目、および設計条件を割り出し、それに則ったイメージづくりからアイディア展開、モデル化、の流れを経験し、スケッチワークやモデリングワークにおける造形表現手法を学習する。雑貨で使用する代表的な素材を複数体験する事で表現力の幅を広げる。</p>										
成績評価方法										
プレゼン	20%	製作物の発表方法、内容								
課題完成度	40%	クオリティ・提出期限厳守								
リサーチ	20%	製作準備と過程								
平常点	20%	積極的姿勢・周囲のサポート								
履修上の注意										
<p>工具・機具を使用した模型製作時怪我をしないよう注意して進める。スケジュールに則り、プレゼンテーションに遅れの出ないように学生自身がマネジメントして進める。制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員に相談し授業に遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。</p>										
教科書教材										
<p>参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。</p>										
回数	授業計画									
第1回	ガイダンス 課題 1 ／ 雑貨デザイン課題 1 の概念・ルールについて理解し、今後の課題に当てはめ活用できる									
第2回	ターゲットユーザー 条件検証 ／ ターゲットユーザーの立場を理解し、ソフト・ハード両面の条件を抽出できる									
第3回	発想、アイディア展開 ／ 各条件を基にコンセプト立案、アイディア展開できる									
第4回	アイディア検討、簡易模型 ／ アイディアを基に複数の検証模型を製作できる									
第5回	模型製作 1 ／ 検証模型をベースに簡易図面化～模型製作に移る事が出来る									
第6回	模型製作 2 ／ 模型を仕上げ完成させる事が出来る									

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
プロダクトデザイン実習2	
第7回	プレゼンテーション・講評 ／ 模型・スケッチ・資料と合わせてプレゼンテーションを行う
第8回	ガイダンス 課題2 ／ 雑貨デザイン課題2の概念・ルールについて理解し、今後の課題に当てはめ活用できる
第9回	ターゲットユーザー 条件検証 ／ ターゲットユーザーの立場を理解し、ソフト・ハード両面の条件を抽出できる
第10回	発想、アイディア展開 ／ 各条件を基にコンセプト立案、アイディア展開できる
第11回	アイディア検討、簡易模型 ／ アイディアを基に複数の検証模型を製作できる
第12回	模型製作1 ／ 検証模型をベースに簡易図面化～模型製作に移る事が出来る
第13回	模型製作2 ／ 模型を作り込み、現実性を高める処理を施す事が出来る
第14回	模型製作3 ／ 模型を仕上げ完成させる事が出来る
第15回	プレゼンテーション・講評 ／ 模型・スケッチ・資料と合わせてプレゼンテーションを行う